



FCE
Future Created by Entrepreneurs

2024年9月期第3四半期

決算説明資料

株式会社FCE

2024年8月13日

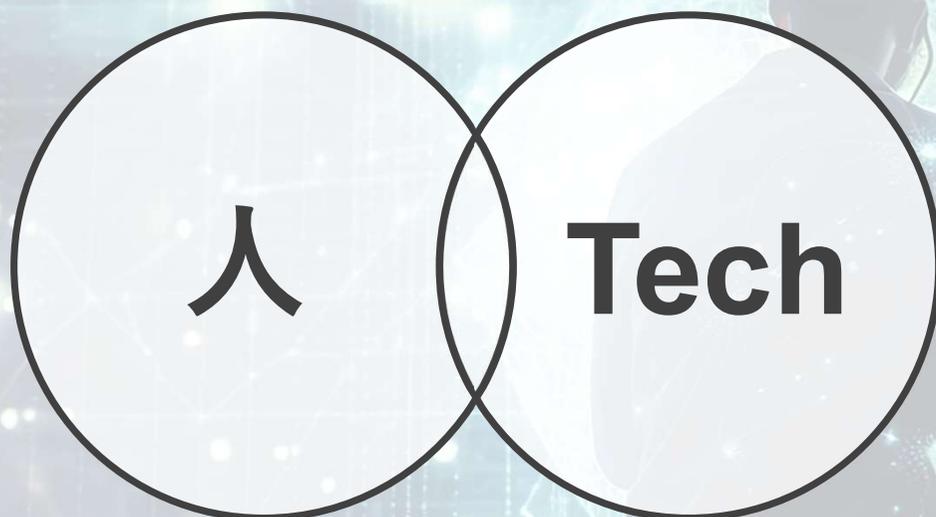
東証スタンダード

証券コード：9564

Purpose

チャレンジあふれる未来をつくる

Mission



人的資本の最大化に貢献する

Human Capital Maximizer



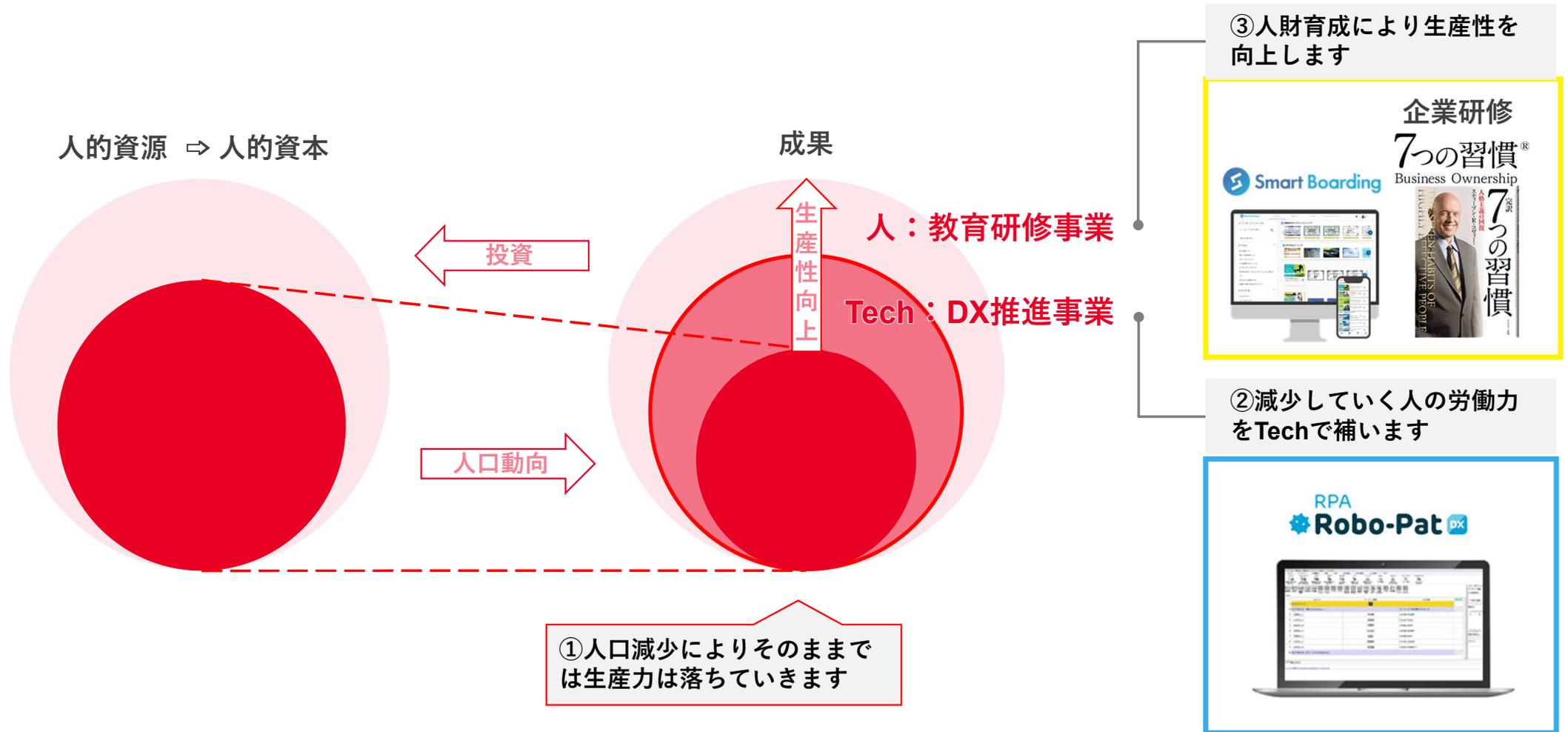
DX推進事業



教育研修事業



人的資源減少 ⇒ 「人」 × 「Tech」 で、人的資本の最大化に貢献する





会社概要

会社名 | 株式会社 FCE 証券コード：9564

設立 | 2017年4月21日
グループ創業2004年2月19日

従業員数 | 207名 外パート・アルバイト16名

※ 2024年6月30日現在

事業ポートフォリオ



主要な事業 (事業セグメント)

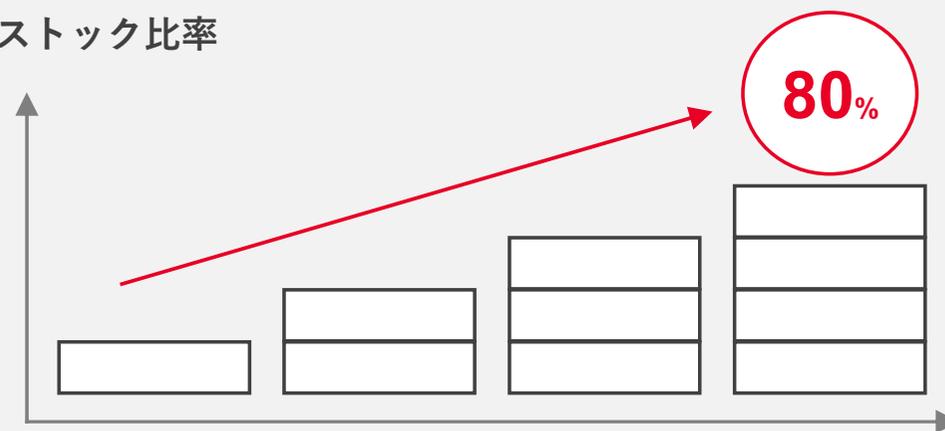
教育研修事業

Smart Boarding
フォーサイト

DX推進事業

Robo-Pat
RPAの切り札

ストック比率



エグゼクティブ・サマリー①

2024年9月期第3四半期業績

売上高

3,680百万円 (前年比+17.0%) 

経常利益

735百万円 (前年比+28.2%) 

トピックス

- ▶ リンクアンドモチベーション（東証プライム：2170）と業務提携契約締結
- ▶ スポンサーズブーストへの出資
- ▶ クリーク・アンド・リバー社（東証：4763）とパートナー契約を締結、琉球アスティーダ社（東証：7364）と業務提携
- ▶ RPAロボパットDXが『最強ITツール』として第2位（約10,000製品中）を獲得！
- ▶ FCEが3年連続「ストレスフリーカンパニー」を受賞
- ▶ 純粋持株会社制度解消の進捗状況と事業間シナジー

エグゼクティブ・サマリー②

2024年9月期通期業績予想修正

*前回：2024年2月13日発表

売上高

5,000百万円

〔前回*業績予想対比
+8.7%〕



当期純利益

500百万円

〔前回*業績予想対比
+10.1%〕



業績予想修正の背景

売上高

▶主にSaaS型ビジネスであるRPAロボパットDX並びにSmart Boardingの導入企業数が想定以上に順調に積み上がったことや、日本コスモトピア社の連結子会社化により、次年度である2025年9月期中経目標数値4,915百万円を1年前倒しで上回る5,000百万円に修正。

当期純利益

▶子会社の吸収合併により税効果会計によるプラス影響が見込まれるため、親会社株主に帰属する当期純利益は500百万円へ修正。



KPIサマリー

SaaS型ビジネス MRR ※1

263百万円
(前年比+28.7%)

RPA
Robo-Pat DX

224百万円

Smart Boarding

39百万円

導入企業数

RPA
Robo-Pat DX

1,364社
(中経※3進捗率109.1%)

Smart Boarding

892社
(中経※3進捗率133.1%)

ARPU ※2

RPA
Robo-Pat DX

165千円
(前年比+5%)

Smart Boarding

44千円
(前年比+2%)

※1：MRR（Monthly Recurring Revenue）2024年9月期第3四半期末時点の毎月繰り返し発生する売上金額

※2：ARPU（Average Revenue Per User）2024年9月期第3四半期末時点の1導入社あたりの売上平均金額

※3：2023年5月24日開示した中期経営計画の「3カ年計画事業戦略サマリーと重要KPI」の24/9期末の導入社数計画を指します



Agenda

- 01 2024年9月期第3四半期（4月-6月）トピックス
- 02 2024年9月期第3四半期業績
- 03 業績予想の修正
- 04 事業および成長戦略：DX推進事業
- 05 事業および成長戦略：教育研修事業
- Appendix



リンクアンドモチベーション※1（東証プライム：2170）との業務提携

業務提携に関する契約を締結しました。両社が双方のプロダクト販売を開始します。

大手企業向けに当社の「RPAロボパットDX」「FCEプロンプトゲート」の販売、中小企業向けにLM社の「モチベーションクラウド※2シリーズ」の販売に向けた協力体制を構築します。

中小企業向けに
「モチベーションクラウドシリーズ」を販売



大手企業向けに
「RPA Robo-Pat DX」「FCEプロンプトゲート」
を販売



大手企業を中心に約1,500社

「『人』 × 『Tech』 で、人的資本の最大化に貢献する」 ミッションの実現に向けて成長を加速

※1：株式会社リンクアンドモチベーション（東京証券取引所プライム市場上場、証券コード：2170）

モチベーションエンジニアリングによる企業変革コンサルティング・クラウドサービス、モチベーションマネジメント事業（育成・制度・風土変革支援）、エントリーマネジメント事業（採用支援）、ベンチャー・インキュベーションを展開する企業です。

※2：「モチベーションクラウド」は延べ11,890社442万人以上という国内最大級のデータベースをもとに組織状態を診断し、従業員エンゲージメント向上を支援するクラウドサービス。

スポンサーズブーストへの出資

- ・ 大学生と企業を繋ぐプラットフォーム「SPONSORS BOOST」への出資を実施
- ・ 部活動への熱意溢れる学生と未上場スタートアップ企業への成長支援を通して、当社のパーパス「チャレンジあふれる未来をつくる」を実現してまいります。

出資の概要

(1) 出資の内容

払込金額： 総額1,500万円（2024年7月11日払込済）

(2) 出資先の概要

名称：株式会社スポンサーズブースト

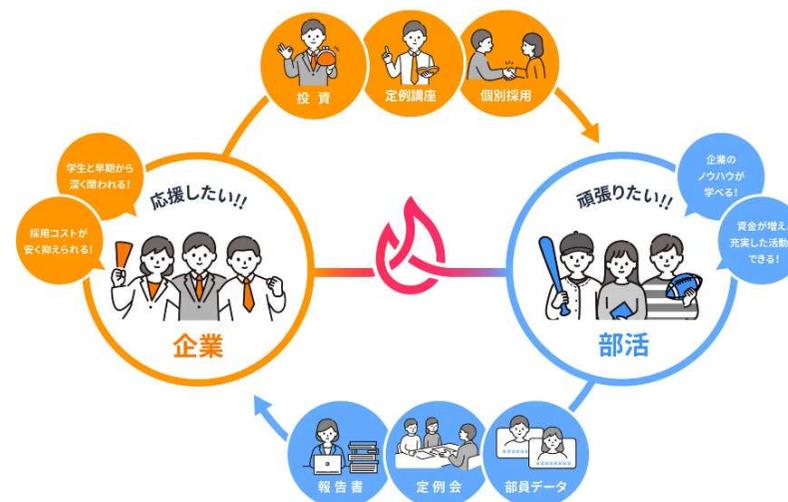
事業内容：企業が大学部活に小口スポンサー出資できるプラットフォームを開発・販売

大学及び部活動（登録生徒数）の状況：50大学、80部活動

(3) 業務提携の内容

「SPONSORS BOOST」を通じて大学の部活動へ資金的な援助、7つの習慣®presents「第1の習慣セルフコーチング検定講座forアスリート」の案内・受講促進、合同説明会イベントに年2回以上参加し学生に向けた広告宣伝活動、SNSでのタイアップ配信

SPONSORS BOOST



本提携により、学生の挑戦支援と新卒採用強化を加速させていきます。



クリーク・アンド・リバー社※とパートナー契約／琉球アスティーダ社※と業務提携

DX推進事業

パートナー契約を締結

FCE Process & Technology × CREEK & RIVER

中堅・中小企業のDXを加速!

FCEプロセス&テクノロジーと
クリーク・アンド・リバー社が
パートナー契約を締結

DX無料相談窓口サービス「DXの森」を通じて中堅・中小企業への「RPAロボパットDX」を展開

DX無料相談窓口サービス「DXの森」を通じて中堅・中小企業への「RPAロボパットDX」を展開します。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000240.000029370.html>

※株式会社クリーク・アンド・リバー：（東京証券取引所プライム市場上場、証券コード：4763）
ライツマネジメント事業（知的財産の企画開発・流通）、プロデュース事業（開発・請負）、エージェンシー事業（派遣・紹介）を展開している企業です。

DX推進事業・新規事業

業務提携契約を締結

FCE

FCEと琉球アスティーダが
業務提携契約を締結、DX推進を加速

新たな顧客基盤で「RPAロボパットDX」および「FCEプロンプトゲート」を全国展開

新たな顧客基盤に対して「RPAロボパットDX」および「FCEプロンプトゲート」の提供を開始。
両者の強みを活かした事業展開を加速します。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000238.000029370.html>

※琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社：（東京証券取引所、証券コード：7364）
プロ卓球リーグ「Tリーグ」に参戦するプロチームの運営、トライアスロンチームの運営、スポーツバル、卓球教室、卓球物販ECサイト運営等、総合型地域スポーツクラブとして『沖縄×スポーツ×○○』をテーマに様々な企業のマーケティングを支援している企業です。



『最強ITツール』第2位を獲得 / RPAツール部門「顧客満足度No.1」を獲得

DX推進事業

3年連続5位以内にランクイン

RPA
Robo-Pat DX

RPAロボパットDXが『最強ITツール』として

2023年 **第1位**
(約7,300製品中)

2024年 **第2位**
(約10,000製品中)

を**獲得!**

ITreview
Best Software
in Japan 2024

★ TOP 50 ★

昨年の1位に続き、2位にランクイン
ITreview Best Software in Japan 2024
「ビジネスパーソンから最も支持を集めたツール」

「ITreview ※ Best Software in Japan 2024」において、約10,000製品中、第2位に選ばれました。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000237.000029370.html>

※ ITreview：法人向けSaaS・ソフトウェア、ITサービスのレビュープラットフォーム。IT製品を活用中のユーザーにより投稿されたリアルなレビューを閲覧でき、ビジネスの現場で受け入れられている顧客満足度の高い製品を比較検討できます。情報共有、セールス、マーケティング、会計、ITインフラ、開発などといった810超の κατηγοリーで、国内最大級となる約1万を超える製品・サービスとそれらに関するレビューを掲載中。

DX推進事業

8期連続受賞

RPA
Robo-Pat DX

8期連続受賞!

満足度
No.1

RPAツール部門
ITreview

ITreview RPAツール
カテゴリーレポート 2024 Spring

ITreview RPA カテゴリーレポート 2024 Springにて
ロボパットDXがRPAツール部門で
顧客満足度**No.1**を獲得!

「ITreviewカテゴリーレポート※」のRPAツール部門において最も高い満足度を獲得し、8期連続で「顧客満足度No.1」を獲得しました。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000233.000029370.html>

※ ITreview カテゴリーレポート：各カテゴリーに掲載されているプロダクトを機能やユーザビリティ、価格、導入・実装時の手間のといったビジネスに直結する視点でより詳細に比較・分析できるレポートです。



Smart Boarding 「Good Service」 受賞 / ストレスフリーカンパニー※受賞

研修事業

8期連続受賞



「BOXIL SaaS AWARD ※ Summer 2024」のeラーニング(システム)部門にて「Good Service」を受賞しました。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000239.000029370.html>

※ BOXIL SaaS AWARD：SaaS 比較サイト「BOXIL SaaS (ボクシル サース)」を運営するスマートキャンプが、優れたSaaSを審査、選考、表彰するイベントです。今回の「BOXIL SaaS AWARD Summer 2024」は、2023年4月1日～2024年3月31日までの1年間に「BOXIL SaaS」上へ新たに投稿された口コミ約18,000件をもとに審査しています。

FCEグループ

3年連続受賞



約7000社の中から組織全体の「総合健康リスク」が90以下(当社は73)という優秀な結果を取めた企業に贈られる「ストレスフリーカンパニー」を受賞しました。

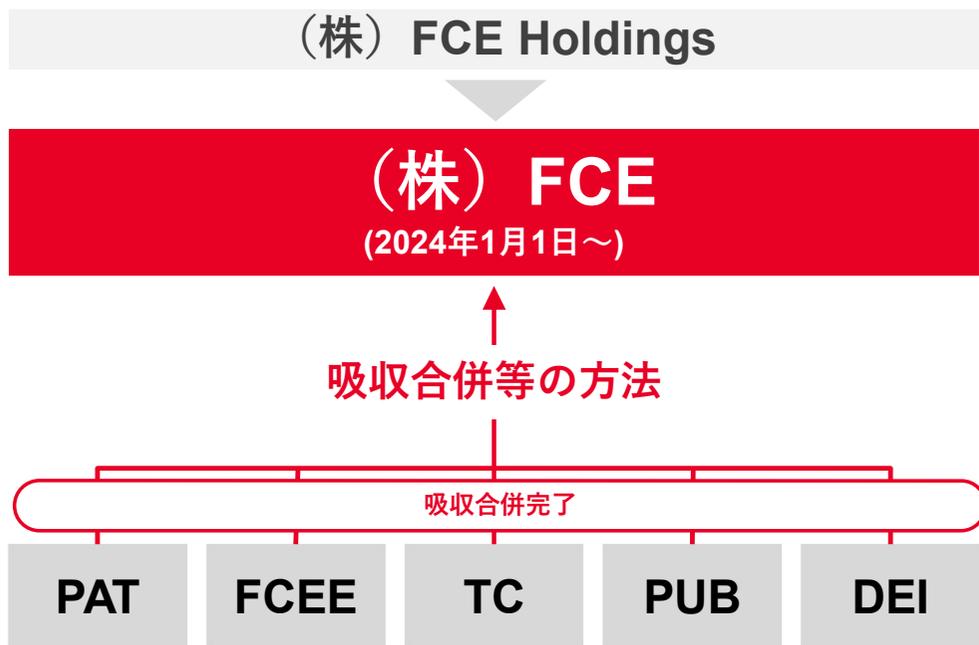
リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000234.000029370.html>

※ストレスフリーカンパニー表彰制度：ストレスフリーカンパニー表彰委員会が、厚生労働省の定めた「職業性ストレス簡易調査票」を利用したストレスチェックの結果を基に『健康総合リスク』を算出し、その結果から、ストレスフリーな会社を毎年表彰する制度です。



純粋持株会社制度解消の進捗状況と事業間シナジー

純粋持株会社制度の解消は**完了**。グループ内で他の事業部門からの顧客紹介（グループ間シナジー）への積極的な取り組みを加速させ、新たなリードチャネルの開拓による事業拡大を推進。



※株式会社FCEプロセス&テクノロジー(PAT)、株式会社FCEエデュケーション(FCEE)、株式会社FCEトレーニング・カンパニー(TC)、株式会社FCEパブリッシング(PUB)、株式会社ダイニングエッジインターナショナル(DEI)





Agenda

- 01 2024年9月期第3四半期（4月-6月）トピックス
- 02 2024年9月期第3四半期業績
- 03 業績予想の修正
- 04 事業および成長戦略：DX推進事業
- 05 事業および成長戦略：教育研修事業
- Appendix

2024年9月期 第3四半期 | 決算概要

売上高

第3四半期の売上は前年同期比で26.5%の増収、累計で17.0%の増収

経常利益

第3四半期の経常利益は前年同期比で13.7%の増益、累計で28.2%の増益を達成

通期予想

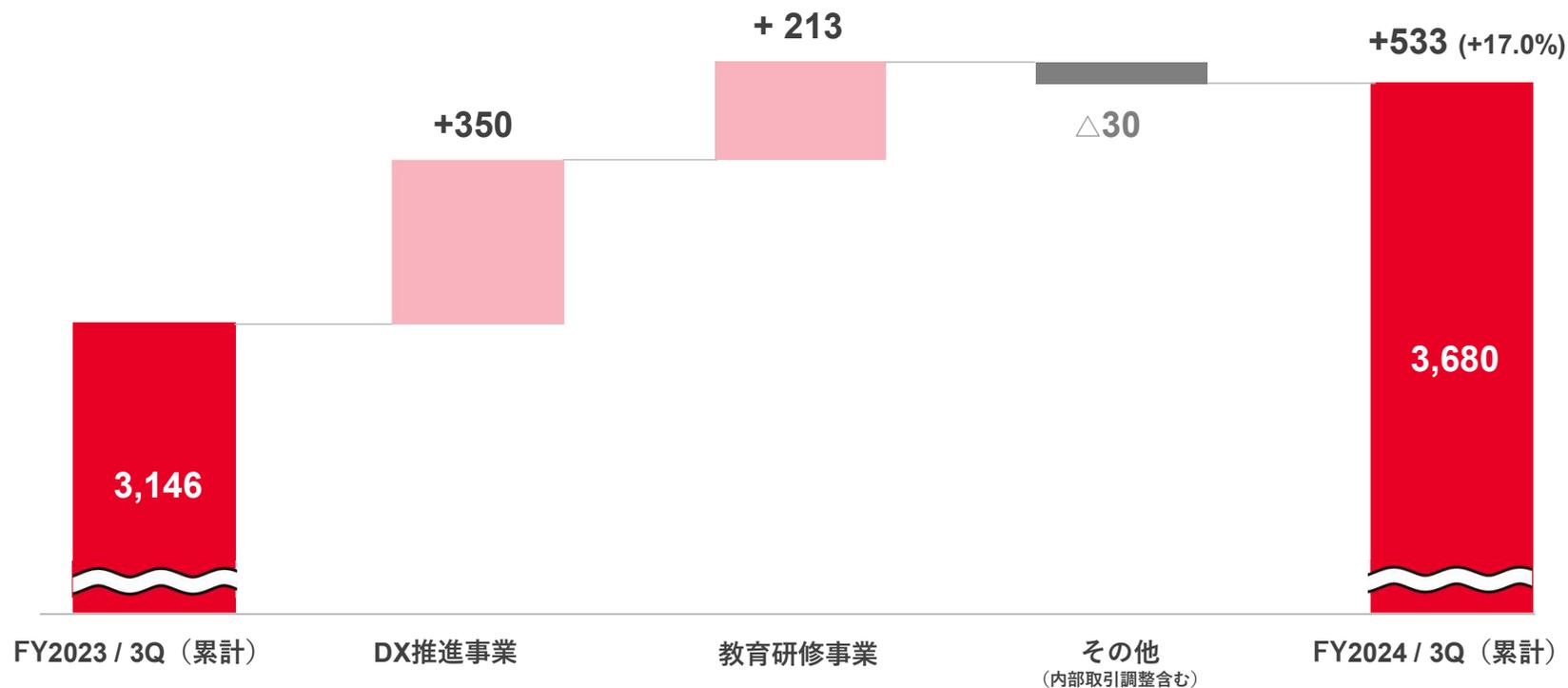
売上高増やストック型ビジネスの積み上がりによる増収により、通期の売上高と利益の予想達成を見込む

	2023年9月期		2024年9月期第3四半期				2024年9月期 通期	
	3Q (4-6月)	3Q (累計)	3Q (4-6月)	3Q (累計)	前年同期比 (3か月)	前年同期比 (9か月)	通期予想 (2024/8/13発表)	進捗率
売上高	1,021	3,146	1,292	3,680	+271 (+26.5%)	+533 (+17.0%)	5,000	73.6%
営業利益	169	581	198	728	+28 (+17.0%)	+147 (+25.3%)	707	103.0%
経常利益	176	573	200	735	+24 (+13.7%)	+161 (+28.2%)	705	104.3%
親会社株主に 帰属する当期純利益	111	373	142	487	+30 (+27.5%)	+114 (+30.6%)	500	97.6%
EBITDA※	177	607	213	767	+36 (+20.5%)	+160 (+26.4%)	—	—
経常利益率	17.2%	18.2%	15.5%	20.0%	▲1.8%pts	+1.8%pts	14.1%	—

2024年9月期 第3四半期 | 売上高

DX推進事業と教育研修事業ともに増収を実現
特にDX推進事業(RPA Robo-Pat DX)と研修事業(Smart Boarding)が好調に推移

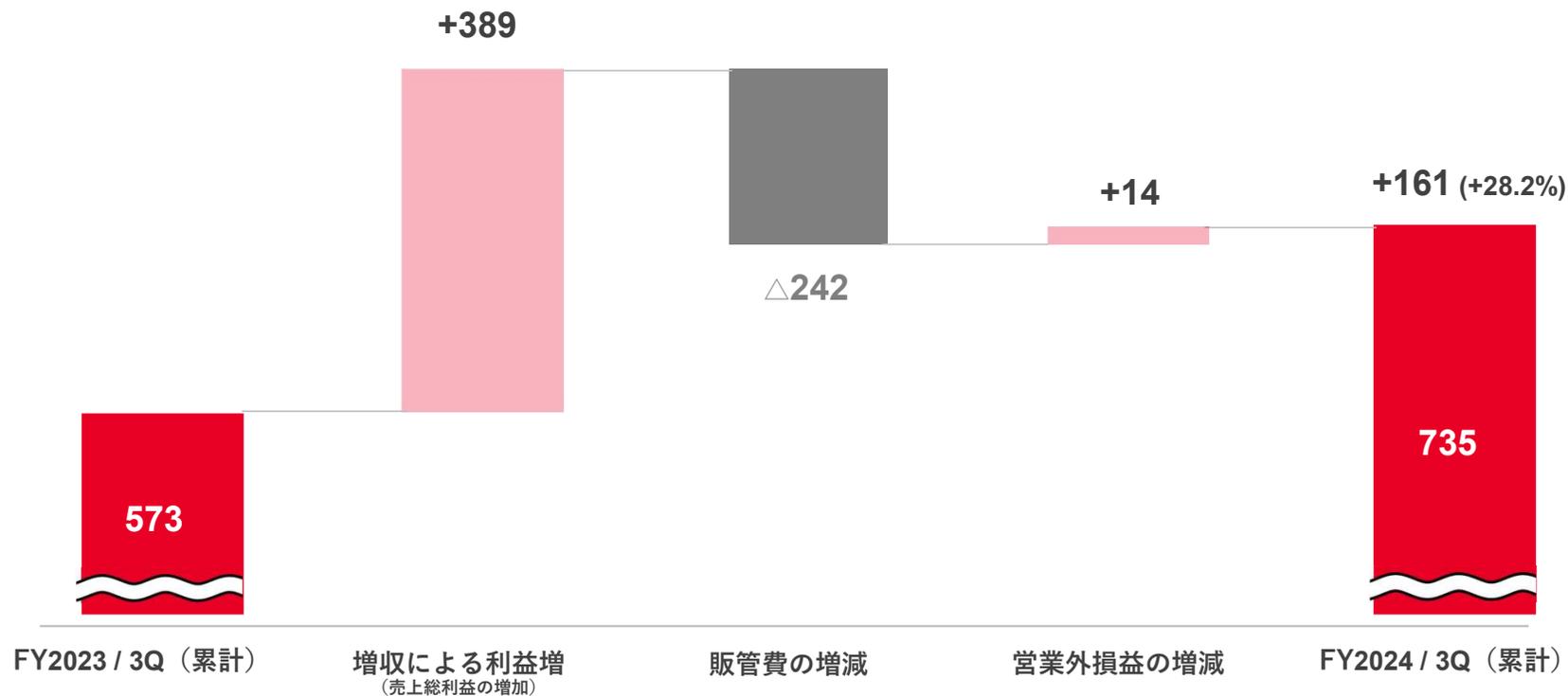
単位：百万円



2024年9月期 第3四半期 | 経常利益

主に増収による利益増により、経常利益全体では増益での着地
前期発生した上場関連費用等の一時的な要因の反動もあり、営業外損益が増加

単位：百万円





バランスシートの概況

単位：百万円	2023年9月末	2023年12月末	2024年3月末	2024年6月末	増減 (前年度末23/9比)
現金及び預金	2,247	1,938	1,883	2,477	+229
その他流動資産	635	640	955	847	+212
流動資産合計	2,882	2,579	2,838	3,325	+442
固定資産合計	415	429	539	546	+130
資産合計	3,298	3,008	3,378	3,871	+572
負債合計	1,593	1,195	1,324	1,666	+73
株主資本	1,688	1,801	2,036	2,181	+492
その他純資産項目	15	11	17	23	+7
純資産合計	1,704	1,812	2,054	2,204	+499
負債純資産合計	3,298	3,008	3,378	3,871	+572
自己資本比率	51.6%	60.2%	60.8%	56.9%	+5.3% pts

売掛金 +149百万円

買掛金 +19百万円
未払金/未払費用 +2百万円
前受収益 +205百万円
賞与引当金 △104百万円
未払法人税等 △49百万円

利益剰余金 +487百万円



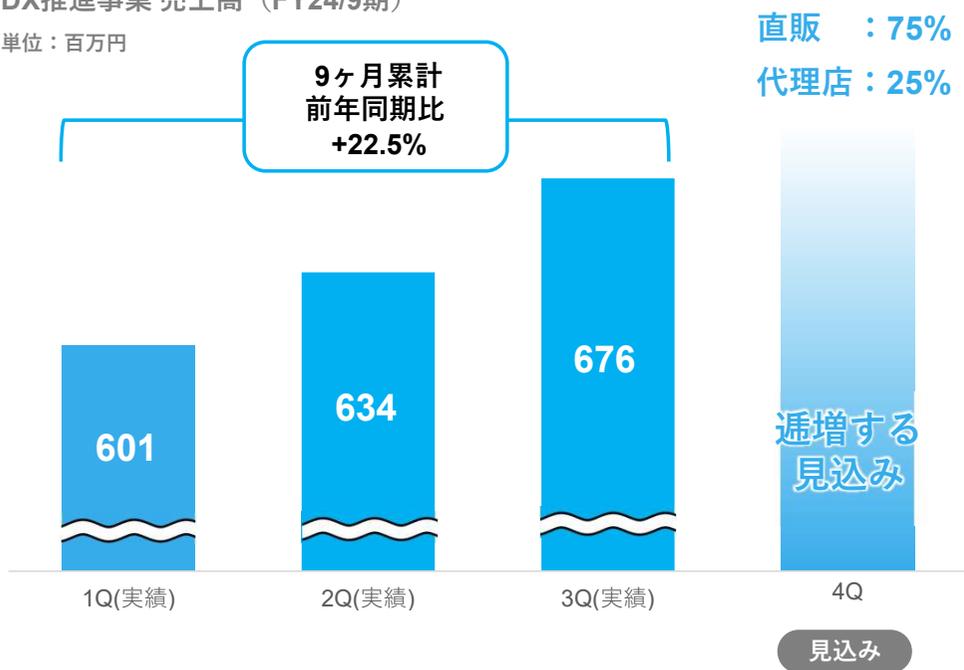
2024年9月期 第3四半期

DX推進事業の業績と主要KPI

- 売上高は前年同期比+22.5%成長となり、好調な着地
- 売上高は導入社数に伴い積み上がるため、今後も逡増する見込み
- RPAロボパットDXの導入社数は2024年6月末時点で1,364社に到達

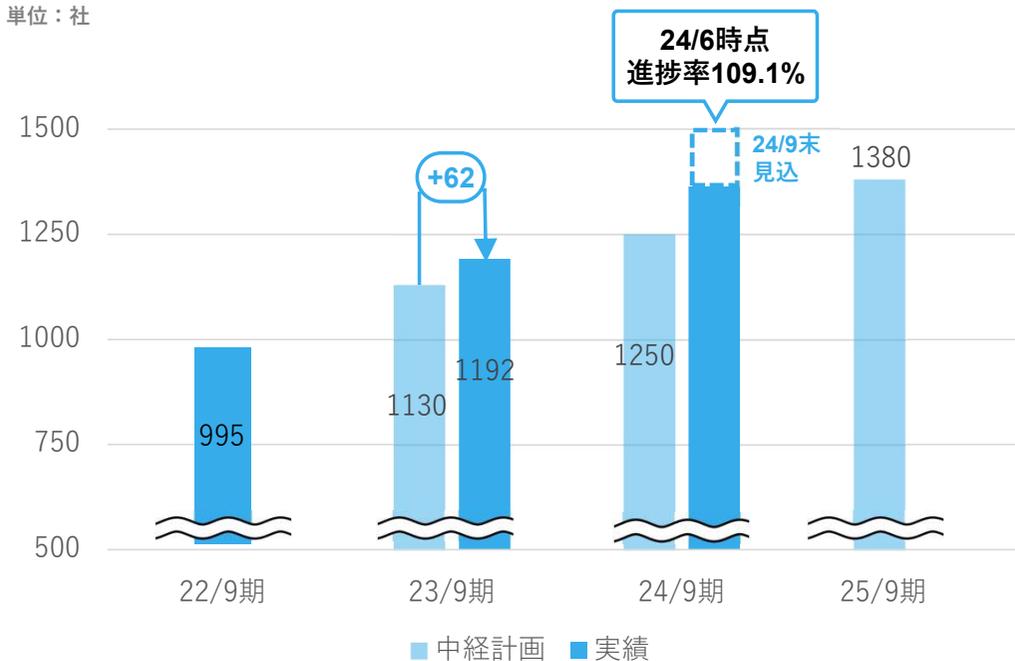
DX推進事業 売上高 (FY24/9期)

単位：百万円



RPA ロボパット DX導入社数の推移 (2023年5月24日開示 中期経営計画対比)

単位：社





2024年9月期 第3四半期

教育研修事業の業績と主要KPI

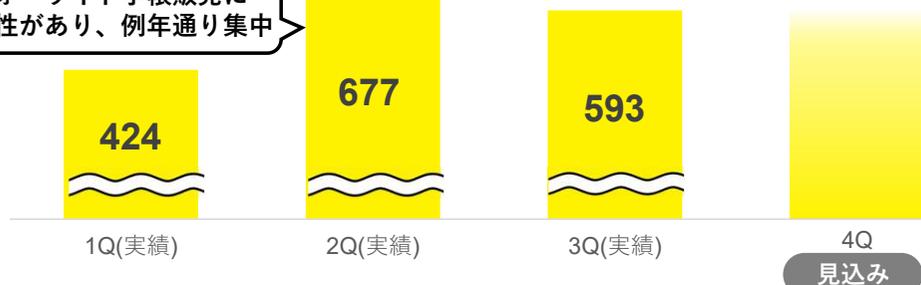
- 主に研修事業のSmart Boardingの増収により、教育研修事業として前年同期比+14.4%での着地
- 学校向けフォーサイト手帳販売は季節性があり、例年通り2Qに売上が積み上がった
- Smart Boardingの導入社数は2024年7月末時点で900社に到達

教育研修事業 売上高 (FY24/9期)

単位：百万円

9ヶ月累計前年同期比+14.4%

フォーサイト手帳販売に季節性があり、例年通り集中



Smart Boarding 売上高 (FY24/9期)

9ヶ月累計前年同期比+56.9%

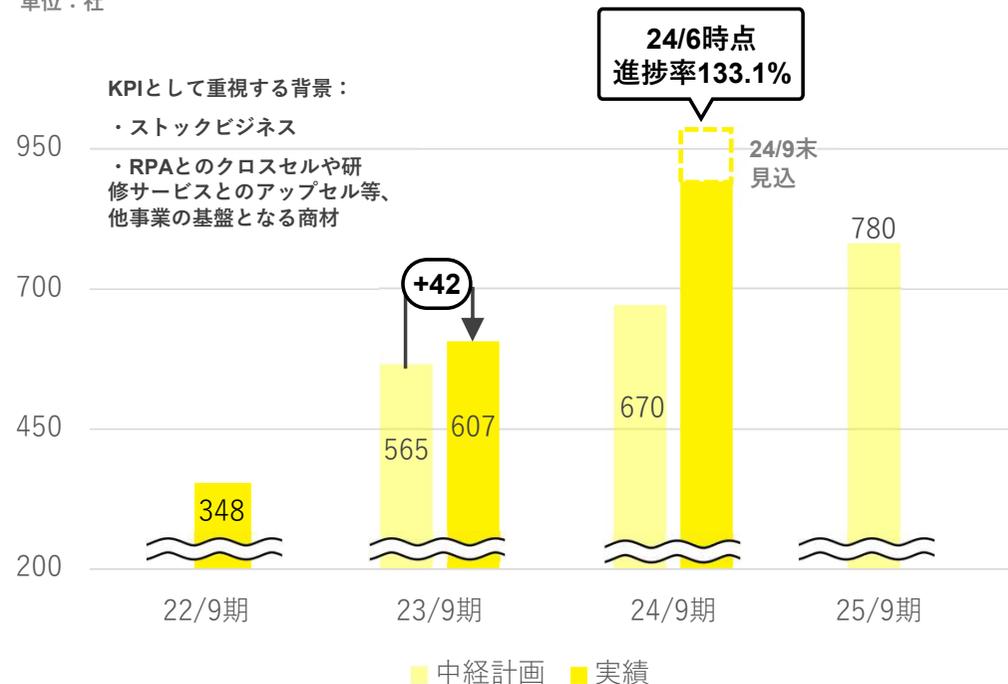


Smart Boarding導入社数の推移 (2023年5月24日開示 中期経営計画対比)

単位：社

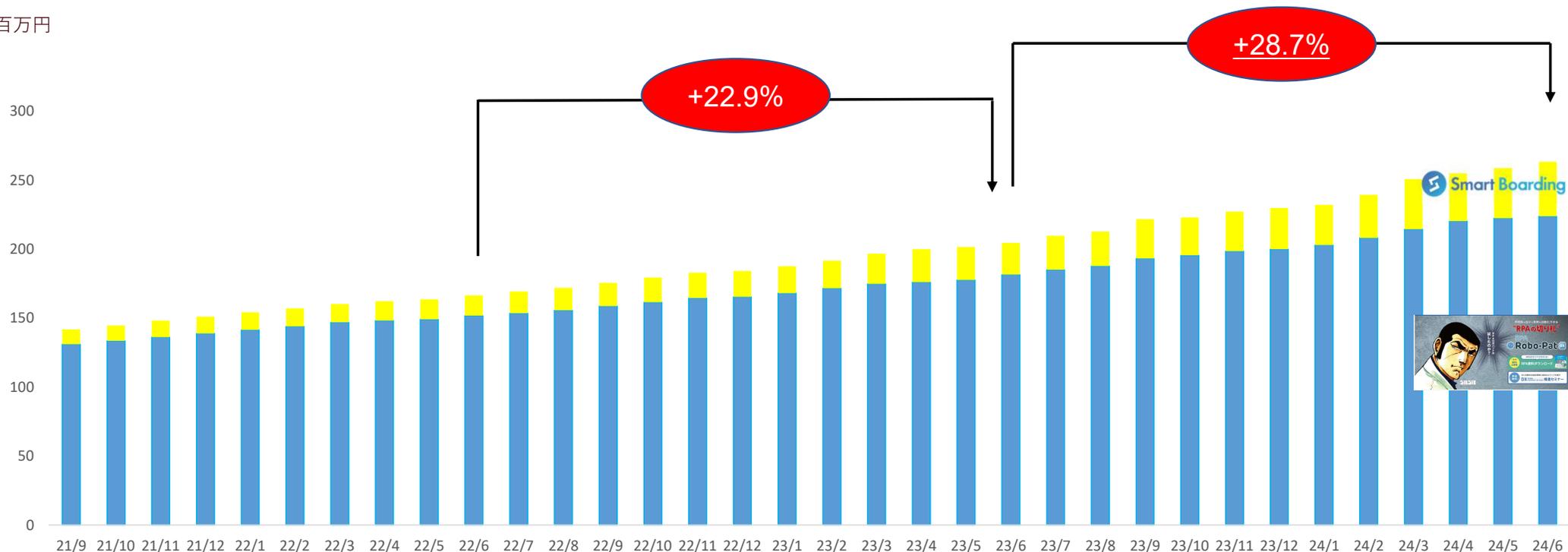
KPIとして重視する背景：

- ・ストックビジネス
- ・RPAとのクロスセルや研修サービスとのアップセル等、他事業の基盤となる商材



SaaS型ビジネスのMRR推移と直近ARR

百万円



- ▶RPA Robo-Pat DXの継続的な成長に加えて、Smart Boardingの成長速度が加速
- ▶2024年6月のMRR（Monthly Recurring Revenue）の成長率（前年同期比）は28.7%（2024年3月からは+1.2%成長）
2023年6月の成長率(22.9%)、2024年6月のARR（Annual Recurring Revenue）は31億円
- ▶事業の一部ではあるものの、SaaS型のKPIの一つである40%のルール※の水準にあるとの認識。

※40%ルール：SaaS企業の成長の健全性を示す指標で、売上成長率と営業利益率の和が40%を超えているかを測定する指標



Agenda

- 01 2024年9月期第3四半期（4月-6月）トピックス
- 02 2024年9月期第3四半期業績
- 03 業績予想の修正
- 04 事業および成長戦略：DX推進事業
- 05 事業および成長戦略：教育研修事業
- Appendix

2024年9月期 業績予想の修正

- ・ DX推進事業(RPA Robo-Pat DX)と研修事業(Smart Boarding)が好調に推移
- ・ 売上、利益共に当初計画を上回って推移する見込みとなったため、業績予想を上方修正
- ・ 売上高は2025年9月期目標4,915百万円を1年前倒しで超える数値を見込む

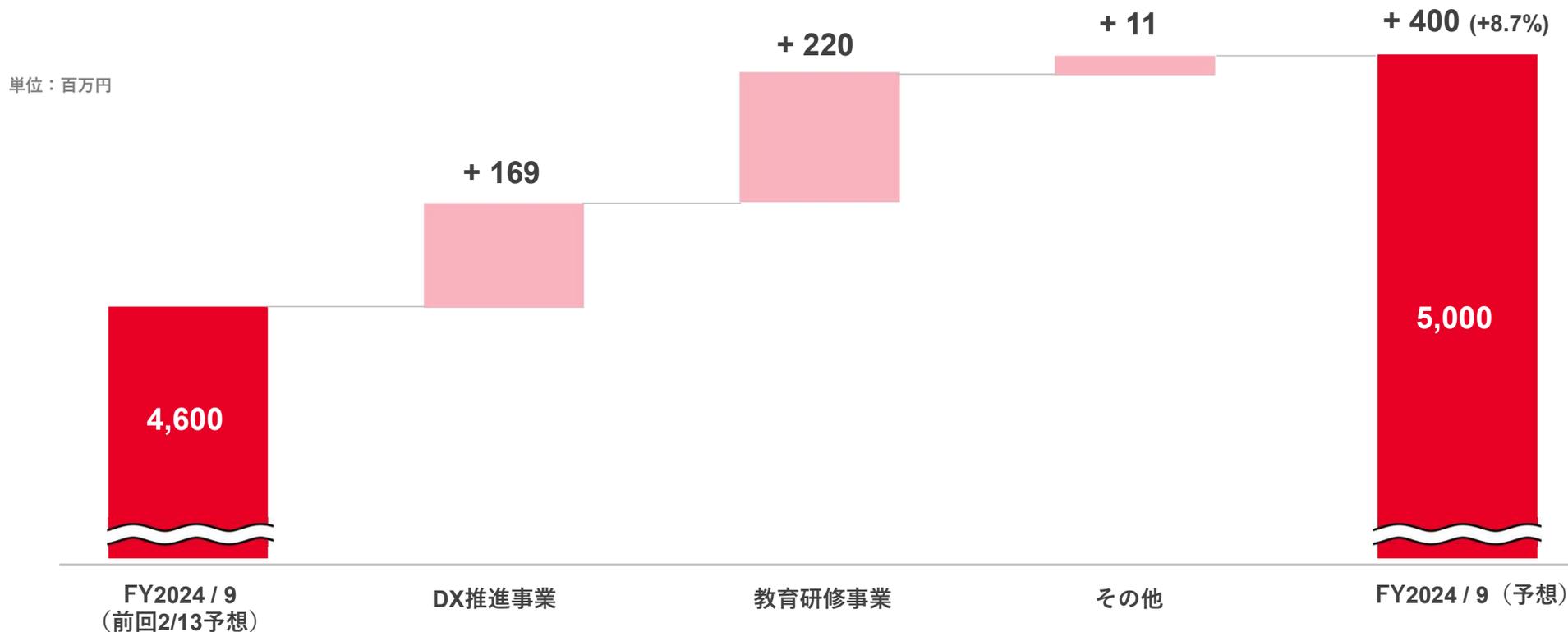
単位：百万円	2023/11/13 発表 2024年9月期	前回 (2024/2/13) 発表 2024年9月期	今回 (2024/8/13) 発表 2024年9月期	前回(2024/2/13) 発表比		(参考) 2023年9月期	前年度対比	
	予想	予想	予想	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	4,464	4,600	5,000	+400	+8.7%	4,174	+825	+19.8%
営業利益	702	707	707	-	-	581	+125	+21.5%
経常利益	700	705	705	-	-	575	+129	+22.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	450	454	500	+46	+10.1%	318	+181	+56.8%
1株当たり 当期純利益(円)※	48.11	48.54	53.46	+4.92	+10.1%	34.86	+18.60	+53.4%

※2024年4月1日付の株式分割の影響を考慮し算定しています



2024年9月期 売上高の増減要因（2/13予想値対比）

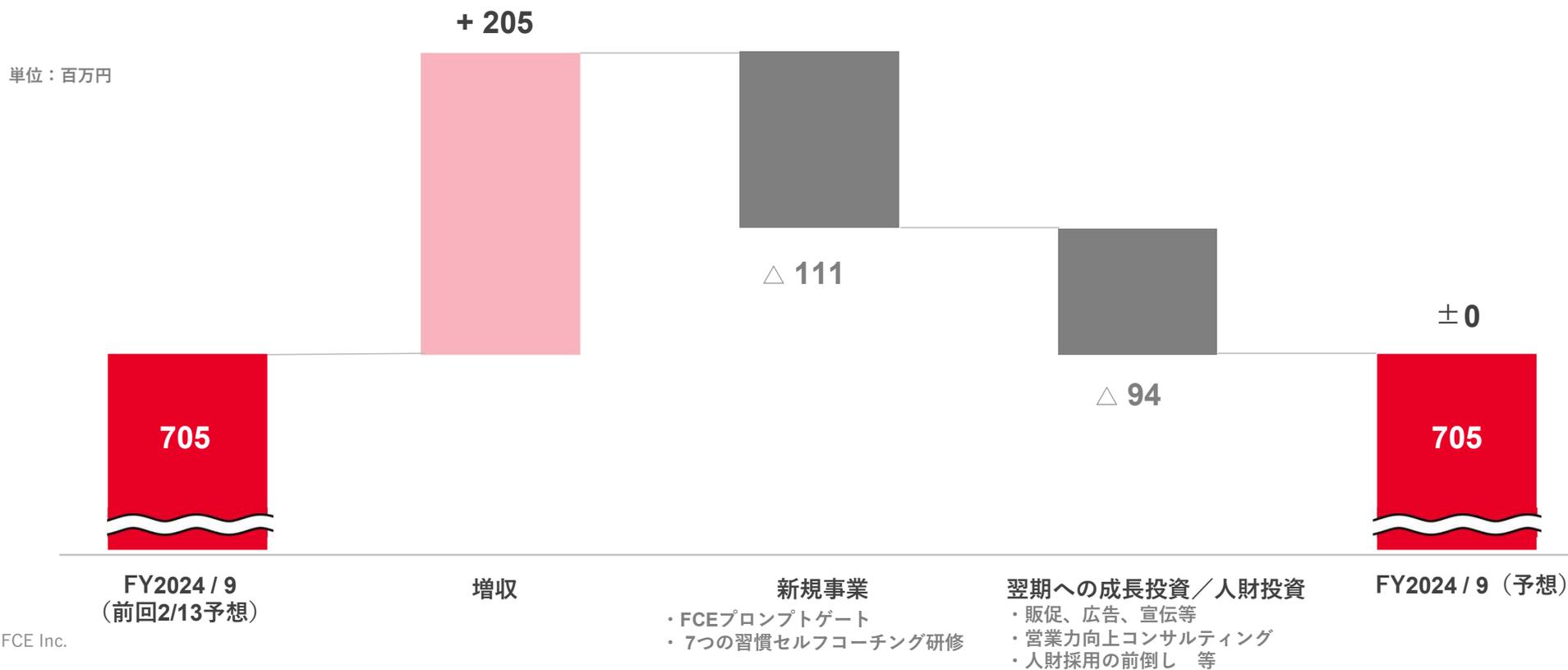
- ・ DX推進事業(RPA Robo-Pat DX)は好調により、+169百万円を見込む
- ・ 教育研修事業はSmart Boardingの好調、連結子会社化した日本コスモトピアの売上が含まれるため、+220百万円を見込む





2024年9月期 経常利益の増減要因（2/13予想値対比）

- ・ DX推進事業、教育研修事業共に利益は増加している
- ・ 新規事業および翌期以降への成長投資や人財投資を加速させているため、通期予想は据え置く





Agenda

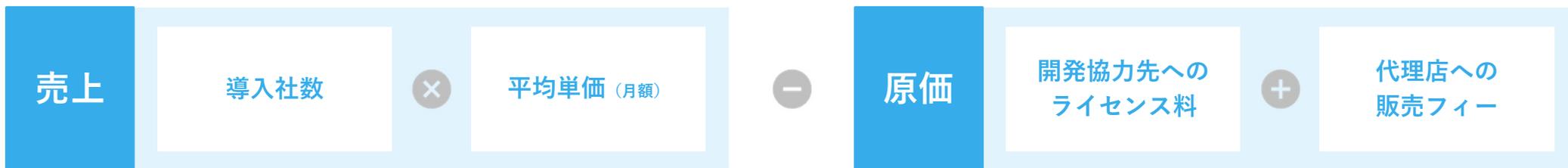
- 01 2024年9月期第3四半期（4月-6月）トピックス
- 02 2024年9月期第3四半期業績
- 03 業績予想の修正
- 04 事業および成長戦略：DX推進事業
- 05 事業および成長戦略：教育研修事業
- Appendix



RPA 「ロボパットDX」

RPA(Robotic Process Automation)とDX推進のために、人材育成と組織構築のサポートを提供します。

RPA ロボパットDXの収益構造



※ 平均単価(月額) = フル機能版と実行専用版の加重平均

ライセンスの種類 / 料金体系

フル機能版

ロボットの動作シナリオを作成登録し、実際に作業可能

12万円/月 ※税抜き

実行専用版

フル機能版ライセンスのシナリオは別のPCで実行可能です。

4万円/月 ※税抜き

+

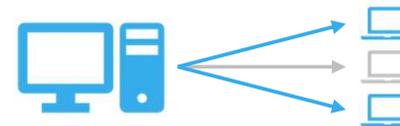


無料

導入サポート
コンサルティング

フローティングライセンス

フローティングライセンスは複数のPCでの共有可能なので、離れた場所でも利用できます。また、コスト削減にも貢献します。



RPA 「ロボパットDX」 の外部評価

RPA
Robo-Pat DX

8期連続受賞!

満足度
No.1
RPAツール部門
ITreview

ITreview RPAツール
カテゴリレポート 2024 Spring

ITreview RPA カテゴリーレポート 2024 Spring にて
**ロボパットDXがRPAツール部門で
顧客満足度No.1を獲得!**

SaaSプロダクト比較・分析レポート

「ITreview RPA カテゴリーレポート 2024 Spring」にて
最も高い満足度を獲得し、

8期連続 顧客満足度No.1を獲得!

(レビューサイト「ITreview」 / 2024年6月6日)

3年連続 RPA ロボパットDXが「BOXIL SaaS AWARD」を受賞

BOXIL SaaSセクション RPA部門で **1位**
導入事例セクション 医療業界部門で **1位**

BOXIL SaaS AWARD 2024
部門1位
BOXIL SaaSセクション

BOXIL SaaS AWARD 2024
部門1位
導入事例セクション

RPA
Robo-Pat DX

最も評価されているSaaS (※1) を表彰する
「BOXIL SaaS AWARD 2024」にて

BOXIL SaaSセクション RPA部門 **第1位**
導入事例セクション 医療・製薬業界部門 **第1位**

(SaaS比較サイト「BOXIL SaaS (ボクシル サース)」 / 2024年3月5日)

RPA 「ロボパットDX」 の外部評価

RPA
Robo-Pat DX

RPAロボパットDXが『最強ITツール』として

2023年 **第1位**
(約7,300製品中)

2024年 **第2位**
(約10,000製品中)

を獲得!

ITreview
Best Software
in Japan 2024

★ TOP 50 ★

昨年の1位に続き、2位にランクイン
ITreview Best Software in Japan 2024
「ビジネスパーソンから最も支持を集めたツール」

ITreview Best Software in Japan 2024 「ユーザーが選ぶ【最強ITツール】ランキング50」にて

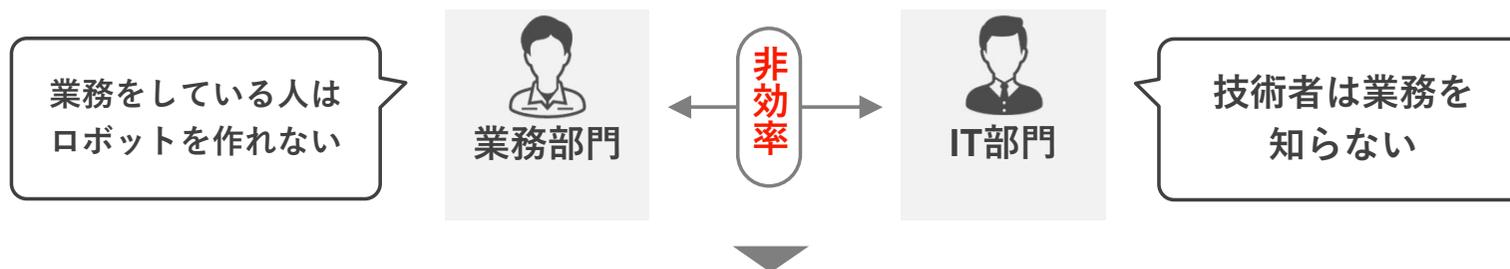
約10,000製品中、第2位を獲得!

(レビューサイト「ITreview」/2024年6月12日)



パーソナルRPA

【従来のRPAの課題】 「ITスキルの高い技術者がロボットを作る」が前提



RPA 「ロボパットDX」は業務を知っている人が自分で作成できる
「パーソナルRPA」

RPA 「ロボパットDX」

- 各パソコンで利用可能
- プログラミングの知識は不要
- ユーザーが自分でロボットを作成できる
- 業務に応じて自分でロボットをカスタマイズできる

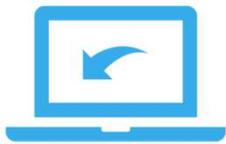
その他従来のRPA

- サーバーなど専門的なシステム環境が必要
- プログラミングの知識が必要
- 業務を直接担当していないIT部門がロボットを作成
- 業務変更に対してタイムリーに修正ができない



RPA「ロボパットDX」だけの【ワンストップ】サービス

RPA「ロボパットDX」は、RPA導入からロボの作り方勉強会、業務改善や組織改善のサポートまでワンストップで提供するサービスです。



RPA導入



ロボの作り方
勉強会



業務改善 / 組織改善
サポート

今後のDX推進事業拡大戦略

幅広い業種や企業規模に対応し、販路の拡大が進んでいます。



- ✓ 販売パートナー
- ✓ 紹介パートナー

導入社数の増加

地方における認知拡大
販売体制の強化 / 構築

×

単価の向上

お客さま社内での横展開

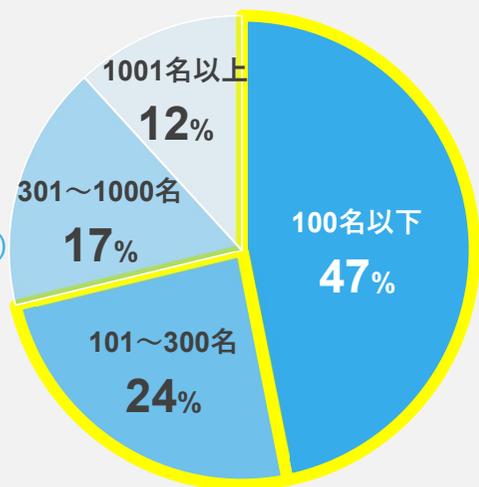
当社のアプローチ



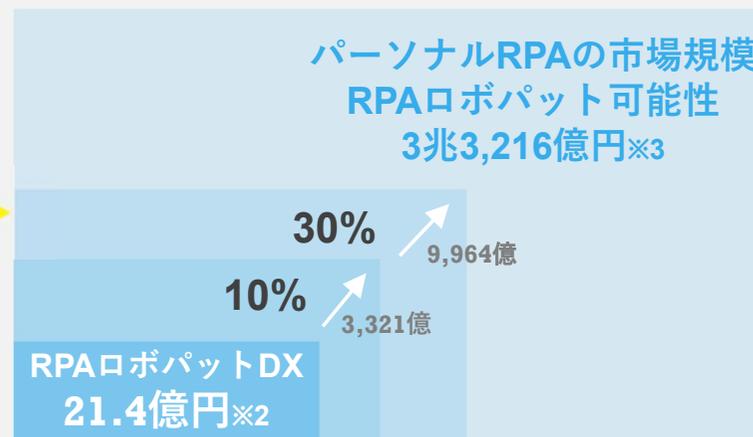
中小企業との実績も豊富なので現場の部署とのやりとりもスムーズに対応可

導入企業規模別割合

- ✓ 企業規模を問わず
(従業員300人以下で7割を占める)
- ✓ 業種、業界を問わず



RPA「ロボパットDX」 拡大の可能性※1



※1:下記に記載の計算方法により当社が推計しております

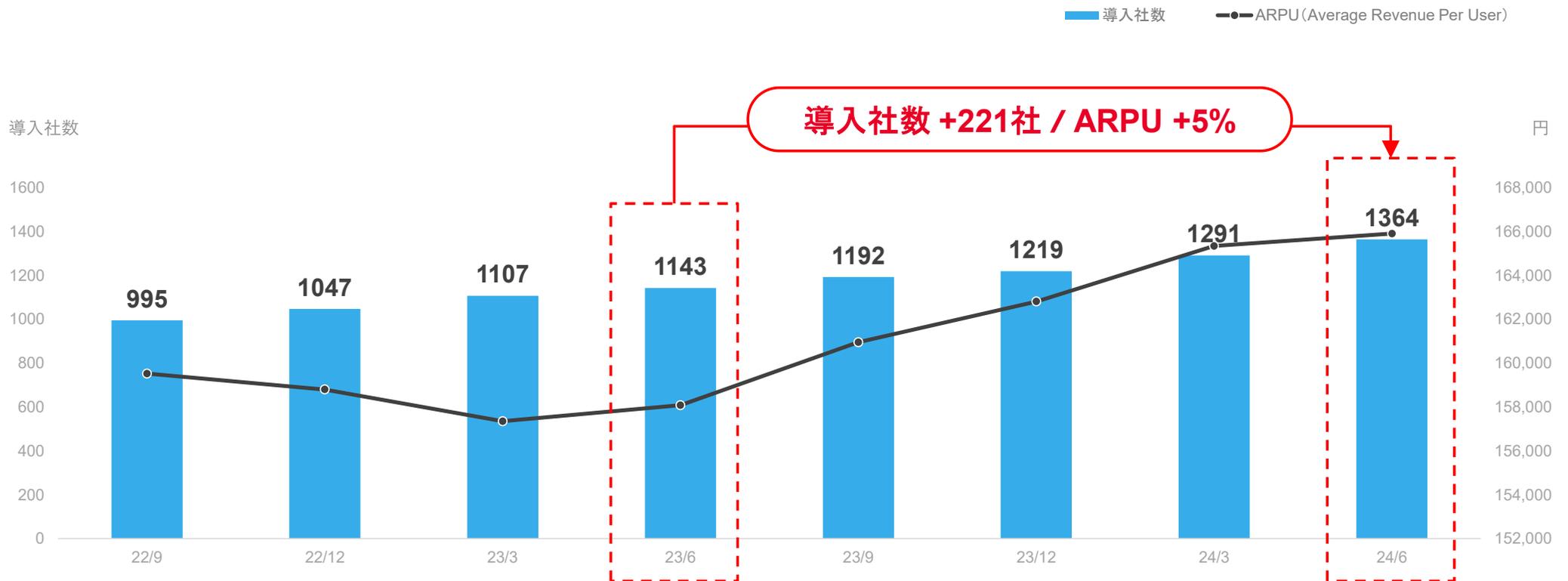
※2:当社2023年9月期DX推進事業売上高

※3:従業員数300名以下国内法人企業を「パーソナルRPA市場」と定義し、約173万社×RPAロボパットDX平均月額単価16万円×12ヶ月を乗じて算出



RPAロボパットDXの導入社数とARPU推移

導入社数は1,143社（23/6末）から1,364社（24/6末）と1年間で221社の純増（前年同期比+19.3%）、ARPUは158千円（23/6末）から165千円（24/6末）へ+5%の成長となりました。



今後のDX推進事業拡大戦略の進捗

紹介パートナー制度の拡大や同業種でのクライアント紹介など、新たな事業拡大機会を創出します。



RPA
ロボパットDX

「RPAの切り札」
RPA Robo-Pat DX
RPA資料ダウンロード
DX推進セミナー



提携先

	クリーク・アンド・リバー (DX推進窓口)
	税理士事務所 (士業)
	ヤマダデンキ (小売業)
	Kintone (情報・通信業)
	ウィルオブ・ワーク (人材派遣業)
	あおもり創生パートナーズ (地方銀行関連)
	他業種共催セミナー

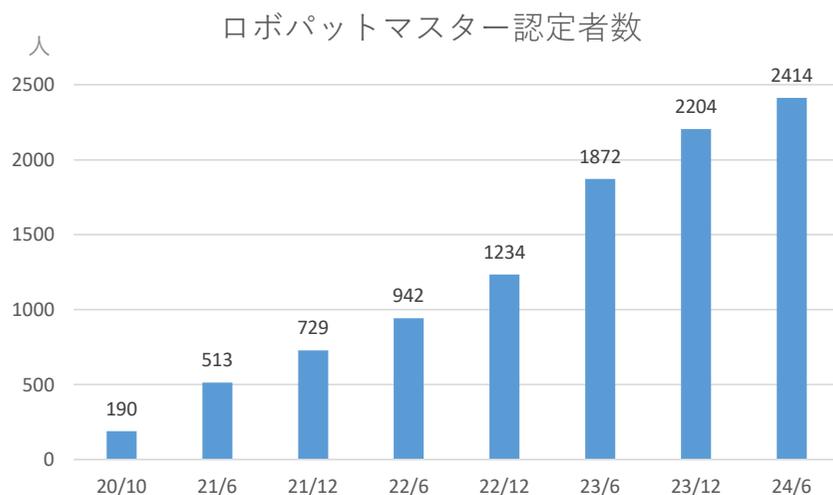
様々なルートからRPAロボパットDXの情報提供を展開中



導入企業様内における定着化とDX推進活動

チャーンレート **1%台**

- ・ ロボパットマスター認定プログラムにて導入企業様内でロボット作成できるDX人材が増加
- ・ トップマネジメントセミナー（既存顧客企業向け活用事例発表会）にて、RPAの活用事例とDX推進活動を共有



導入企業様の社内で『DX』化を促進するロボパットマスター認定者が2,414名となり、組織の定着化を推進中！



トップマネジメントセミナー A社 生産管理部 グループリーダー様の講演内容

- ・ 17,280時間の業務をRPA化に成功
- ・ ポイントは時間削減ではなく時間創出の視点
- ・ DXに本気で取り組む人をいかに増やし、DX推進のスピードをどのように加速させたか

RPA活用の成果とDX推進活動の活発化について共有

RPA「ロボパットDX」の商品力強化

2023年10月 RPA「ロボパットDX」新バージョン ver.1.5をリリース



さらに直感的でわかりやすく 大幅アップデート

ユーザーモニター調査100名超、300時間を越えるテスト結果をもとに、より使いやすく操作感・デザイン性を向上いたしました。



新たな機能を選んで追加できる 「ライブラリ機能」を実装

ご要望が多かったGoogleスプレッドシートをより快適に操作できるコマンドを開発・リリースいたしました。



Agenda

- 01 2024年9月期第3四半期（4月-6月）トピックス
- 02 2024年9月期第3四半期業績
- 03 業績予想の修正
- 04 事業および成長戦略：DX推進事業
- 05 事業および成長戦略：教育研修事業
- Appendix



導入企業数
900社突破!
(2024年7月末)

一人ひとりの成長速度の違いに着目した

転職者『即戦力化』プラットフォーム

一般的なeラーニングとは一線を画したオンボーディングDXシステム

企業の成長ビジョン実現の為に必要な「求める人材」を育てる
オリジナル教育プログラムを作成

“社員一人ひとりが自ら学び始める組織作り”を徹底サポート

オンライン×リアル（ライブトレーニング）との融合で早期戦力化
から継続的な学びまで幅広いニーズに最適化



HR DX

Smart Boarding : 即戦力化のしくみ

Smart Boardingは動画と対になったライブ型のオンライントレーニングシステムとして、月間3,000人以上の方が常時参加していただいています。

繰り返しINPUT



指示受け
の動画を見て



ヒアリング力強化
の動画を見て



7つのマネジメントスキル 質問する
の動画を見て



人を惹きつける大將軍とは
の動画を見て

何度でもOUTPUT



指示受け・報告レッスン
のオンライントレーニングを受ける



営業ニーズヒアリングレッスン
のオンライントレーニングを受ける



コーチング型質問スキルレッスン
のオンライントレーニングを受ける



成果を持続し人を惹きつけるリーダーとは
のオンライントレーニングを受ける

Smart Boardingの外部評価

Smart Boardingは口コミサイト「BOXIL SaaS」にて、BOXIL SaaS AWARDを連続受賞しています。Summer 2024でも「Good Service」を受賞しました。

チャーンレート **1%台**



BOXIL SaaS AWARD 2021 Autumn

人事・給与部門受賞

BOXIL SaaS AWARD 2021 Autumn

人事・給与 部門受賞

BOXIL SaaS AWARD 2022

BOXIL SaaS AWARD 2022

人事・給与 部門選出

BOXIL SaaS AWARD Autumn 2022

eラーニング部門

「Good Service」受賞



BOXIL SaaS AWARD Winter 2023

eラーニング(システム)部門

「Good Service」受賞

「カスタマイズ性No.1」受賞



BOXIL SaaS AWARD Spring 2024

eラーニング(システム)部門

「Good Service」受賞

「カスタマイズ性No.1」受賞



Smart Boardingの外部評価



アイティクラウド株式会社が主催する「ITreview Grid Award 2024 Summer」にて

最高位「Leader」を受賞！

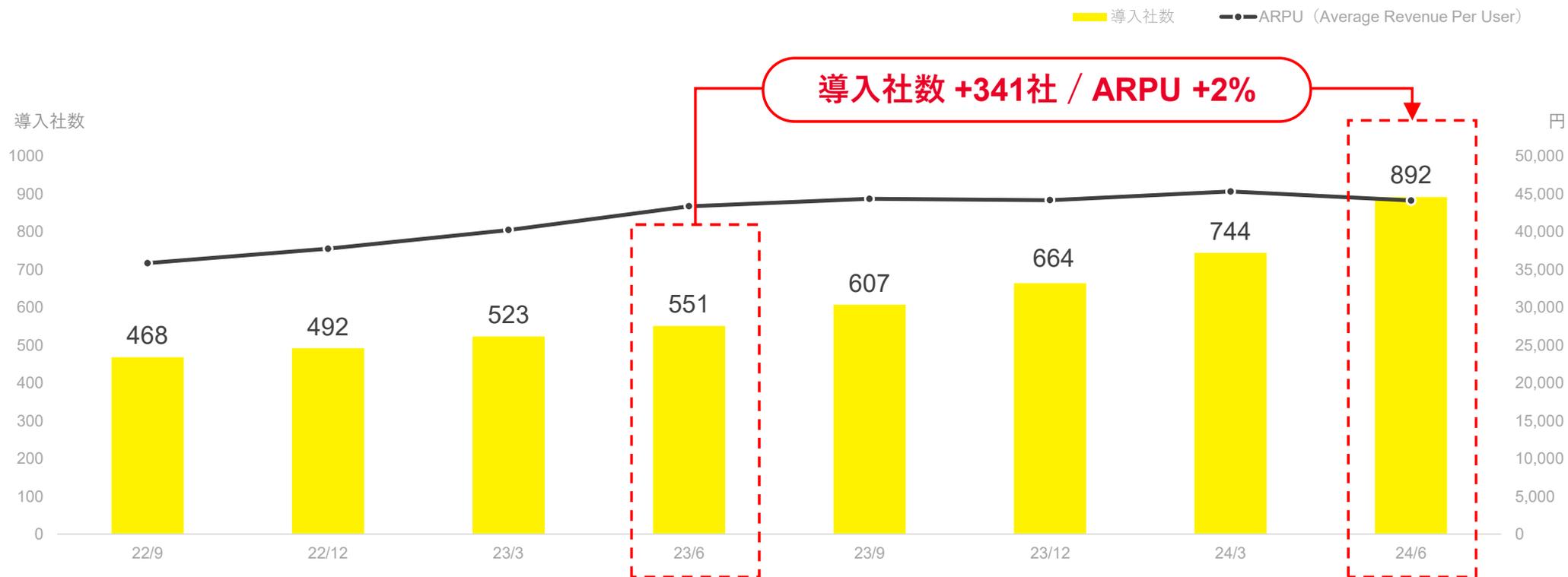
「Leader」とは集まったレビューデータをマッピングしたITreview Gridをもとに満足度と認知度の高い製品を指し、「LMS/eラーニングシステム」部門において、満足度・認知度ともに優れた製品であると評価されました。

(レビューサイト「ITreview」 <https://www.itreview.jp/categories/lms>)



Smart Boardingの導入社数とARPU推移

導入社数は551社（23/6末）から892社（24/6末）と1年間で341社の純増（前年同期比+61.9%）、ARPUは43千円（23/6末）から44千円（24/6末）へ+2%の成長となりました。





コスモトピア社の概要

2024年1月4日より連結子会社化

会社概要



- 設立 | 1982年
- 本社 | 大阪府大阪市淀川区西中島
- 年間売上 | 約2億円 (2023年3月期)
- 従業員数 | 24名
- 事業内容 | 学力向上支援ソフトウェアの企画 / 開発 / 販売事業

主要商品

導入校数 (公教育・私塾)



小中学校 **600**校超



私塾 **400**校超

対象 / サービス



小中学校・教育委員会

小学校・中学校向け学力向上支援教材



学習塾

小中高生向け主要教科に対応する自立学習総合支援システム



その他教室ビジネス事業者など

ICT教材を活用したシニア向け教育コンテンツ



コスモトピア社とFCEのマーケットにおけるシナジー

コスモトピア社とFCE相互の商品を展開することで、短期的には販路が広がります。中期的には7つの習慣J®やフォーサイトの活用により自立した状態の中で、みんなの学習クラブ・Selfeeによる自立学習を促す教育・学習メソッドの確立へ繋げていきます。

短期シナジー

株式会社
日本コスモトピア

小中学校：600校超／私塾：400校超

科目教育 **Selfee** みんなの学習クラブ®

クロスセル

主体性教育 **7つの習慣J** アクティブラーナー育成授業
フォーサイト アクティブラーナーの資質を引き出す

小中学校：1,000校

FCE
Future Created by Entrepreneurs

中期シナジー

株式会社
日本コスモトピア

Selfee みんなの学習クラブ®
7つの習慣J® アクティブラーナー育成授業
フォーサイト® アクティブラーナーの資質を引き出す

主体性教育×科目教育
パッケージ化
(教育・学習メソッドの確立)

FCE
Future Created by Entrepreneurs



コスモトピア社の3ヵ年事業・シナジー展開イメージ

1年目はコスモトピア社単体の体制構築やシナジー創出のための種まき、2年目はFCEとの連携によるシナジー発現、3年目に安定的な収益構造の確立を目指します。



1年目(2024.1~2024.9)

体制構築フェーズ

- ・クロスセルを開始
- ・商品力向上に向けた投資
- ・間接部門や社内インフラの共通化等による効率化を推進



2年目(2024.10~2025.9)

シナジー発現フェーズ

- ・着実な営業先開拓や入札案件獲得により増収に寄与
- ・FCEとの連携強化
- ・フォーサイトアプリとコスモトピア商品の連携（共同開発）

3年目(2025.10~2026.9)

業績拡大フェーズ

- ・主体性教育×教科教育のパッケージ化（教育・学習メソッドの確立）
- ・安定的な収益性構造の確立

コスモトピア社のシナジー展開の状況

2024年1月4日より連結子会社化し、スピーディーな統合や連携を進めています。



1年目(2024.1~2024.9)

体制構築フェーズ

- ・クロスセルを開始
- ・商品力向上に向けた投資
- ・間接部門や社内インフラの共通化等による効率化を推進

統合の状況

- ・ 共通の社内インフラ整備の完了
- ・ 連結会計の体制整備の完了
- ・ 朝礼にて理念や価値観の浸透
- ・ 営業連携の開始
- ・ オフィス統合によるコストダウンの実施
- ・ コスモトピア社商品のシステム改修投資

等



生成AIプロンプトプラットフォーム「FCEプロンプトゲート」

生成AIプロンプトプラットフォーム「**FCEプロンプトゲート**」の動画コンテンツをバージョンアップ。プロンプト作成を学ぶ動画教材に、イメージキャラクターの山崎怜奈さん※が登場し、ナビゲーションしてくれるようになりました。

AIプロンプト8+1の公式

 **FCEプロンプトゲート**



※：1997年5月21日生まれ、東京都江戸川区出身、慶應義塾大学卒業。2022年に乃木坂46を卒業。
TOKYO FM『山崎怜奈の誰かに話したかったこと。』などでラジオパーソナリティを務める他、歴史好きとしても知られており、クイズ番組や教育番組にも多数出演。
『歴史のじかん』（幻冬舎）の出版をきっかけに、エッセイの連載を持っている。

「FCEプロンプトゲート」事業

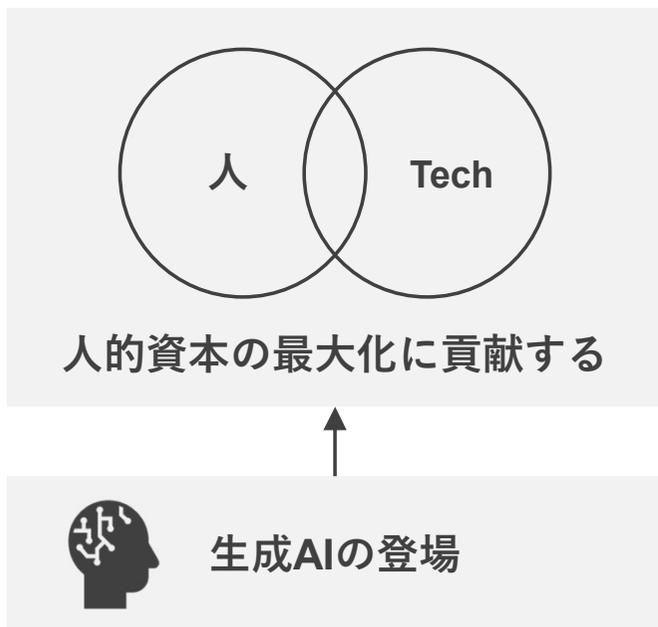
FCEプロンプトゲートは、生成AIを活用し、プロンプトエンジニアを育成できるプラットフォームを月額定額で提供するサービスです。

監修：「シュンスケ式」として国内プロンプトのノウハウ発信に定評のある林 駿甫氏、ChatGPT研究所の石川 陽太氏

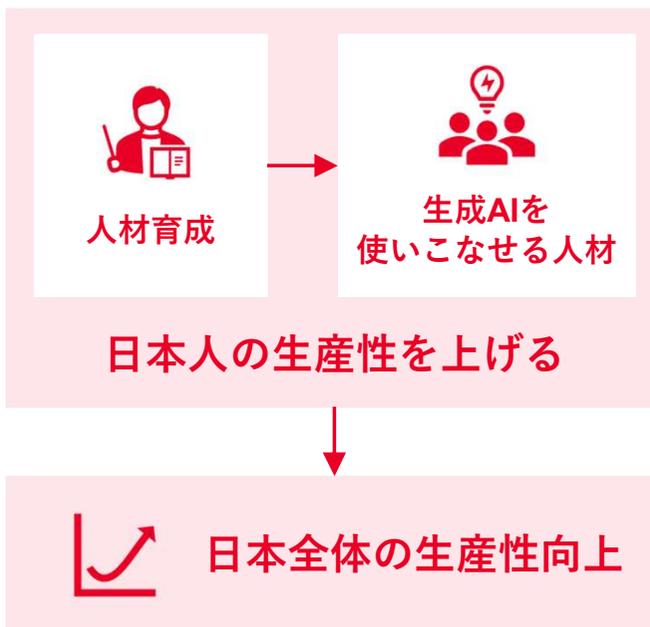
これからの人的資本の最大化

FCEプロンプトゲートでできること

これまで



これから



-  eラーニング形式で必須スキルを学び、資格がとれる
-  プロンプトを作る補助ツールとなる
-  プロンプトの保存や共有ができる
-  プロンプトのテンプレートを使用できる

FCEプロンプトゲートの特徴

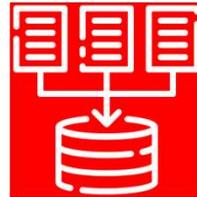
動画で「AIプロンプト8+1の公式」の基礎を学び、テンプレート機能でプロンプトを作成し、データベースで管理・共有することができます。

基礎学習コンテンツ



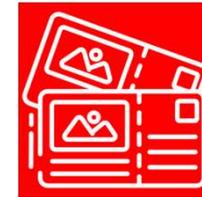
- ▶生成AIの基礎的な公式・使い方を学習するコンテンツを搭載
- ▶的確なアウトプットを導く、プロンプトの制作が可能

プロンプトの管理



- ▶個人が制作したプロンプトを社内一括管理・共有できるデータベース機能を搭載
- ▶社内全体のプロンプトの作成スキルの向上を実現

テンプレートDB



- ▶独自プロンプトの管理
- ▶「営業」「マーケティング」「文章生成」「SNS」など汎用性の高いプロンプトテンプレートを100個以上搭載



「FCEプロンプトゲート アカデミック」の活用事例

教育現場向け「FCEプロンプトゲート アカデミック」のWEBセミナーにて活用事例を紹介。小・中・高等学校240校が参加され、教育現場での生成AIの活用に対して、関心が非常に高まっています。



生成AIによる
教員の働き方改革へ

【活用事例】

- ・朝礼や集会等のスピーチ原稿作成
- ・授業資料からテストの作成
- ・大学進学における生徒への適切な志望学部や学科のアドバイス
- ・文章の誤植を確認・修正
- ・アンケート結果の分析 等

まずは当社のお客様である全国の約1,100校の学校に導入を進めていくと同時に、全国の教育委員会および小中高合計35,000校を対象に「FCEプロンプトゲート アカデミック」の提案を推進します。

FCEプロンプトゲートの拡大戦略

当社グループの顧客基盤の活用と代理店網の構築により、FCEプロンプトゲートの拡大を加速します。

営業基盤の活用



直販を先行開始。生産性改善というテーマ性も同じく、早期導入が見込まれる

代理店網の構築



直販と並行して代理店網を構築します



Agenda

- 01 2024年9月期第3四半期（4月-6月）トピックス
- 02 2024年9月期第3四半期業績
- 03 業績予想の修正
- 04 事業および成長戦略：DX推進事業
- 05 事業および成長戦略：教育研修事業
- Appendix



3カ年計画数値（2023年9月期～2025年9月期）（2023年5月24日開示）

売上高

毎期、10%以上の成長を実現し、25/9期には49億円以上を計画

経常利益(率)

毎期、25%以上の成長を実現し、25/9期には8.8億円以上を計画

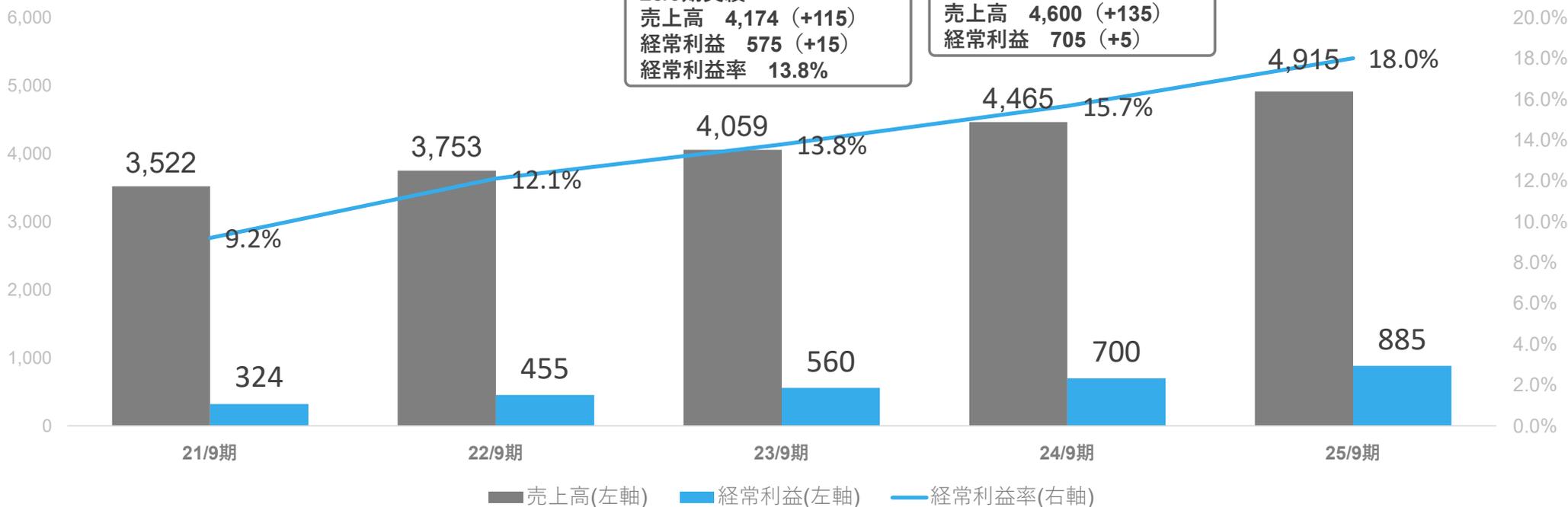
利益率も毎期、着実に向上し、25/9期では18%を計画

今回(2024/8/13)発表
24/9月期予想：
売上高 5,000 (+400)
経常利益 705 (-)
当期純利益 500 (+46)

前回(2024/2/13)発表
24/9月期予想：
売上高 4,600 (+135)
経常利益 705 (+5)

23/9期実績：
売上高 4,174 (+115)
経常利益 575 (+15)
経常利益率 13.8%

単位：百万円





3カ年計画事業戦略サマリと重要KPI (2023年5月24日開示)

当社の3年間の事業戦略と重要KPIをRobo-Pat DX導入企業数、Smart Boarding導入企業数、フォーサイトアプリ導入校数で確認します。

短期 23年9月期と24年9月期

中期 25年9月期～

Robo-Pat DX
導入企業数

紹介パートナー制度の拡大
地方展開やお客様内での横展開

23/9期末：1,130社以上→24/9期末：1,250社以上

業種特化事例によるクライアントの拡大
教育研修領域におけるBtoB事業間シナジー(*)の拡大

25/9期末：1,380社以上

Smart Boarding
導入企業数

OEMパートナー契約社数の拡大
社員教育の仕組み構築のコンサルティングサポート

23/9期末：565社以上→24/9期末：670社以上

HR領域のクラウドサービスとのシステム連携
DX領域におけるBtoB事業間シナジー(*)の拡大

25/9期末：780社以上

フォーサイト
アプリ導入校数

学校向け初年度無料展開によるシェア獲得
教育委員会との連携による推進、商品力強化

私塾マーケットの収益化 (POPER社との提携)
圧倒的なシェア獲得により導入先1,000校達成



IR information



本説明資料やその他IRに関するご意見やご質問は、
メール・IRお問い合わせフォーム・IR公式 X (Twitter) より
お問い合わせください。

ir@fce-hd.co.jp



コーポレートサイトでは、決算説明資料・Q & Aの採録他、
アナリストレポート等もご覧いただけます。

<https://fce-hd.co.jp/ir/>



公式の X (Twitter) では適宜情報発信をしております。

https://twitter.com/fce_ir



本資料の取り扱いについて

本書には、当社及び当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。

これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社及び当社グループは、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。